

第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

豊丘小4年 田中萌々子さんのコメント

【火垂るの墓】

作：野坂 昭如（徳間書店）

くうしゅうで節子と清太の家がやけました。それでしんせきのおばさんの所にとめてもらうことになりました。節子と清太はくうしゅうのなるたびによこあなぼうふうごうにいきました。その場面が、清太は節子のことをおもっていてやさしいと思いました。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

旭ヶ丘小4年敬組 返町 る花さんのコメント

【みずいろのマフラー】

作：くすのき しげのり（童心社）

ヨースケにランドセルをもたせてかわいそうだった。でもヨースケのお母さんが注意してヨースケはうれしかったと思う。でも急いでんこうとしてあいに行ったところがすごいと思いました。わたしもそんなけいけんをしたことがあるのでよくきもちがわかりました。青いマフラーでないているのがかんどうしました。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

須坂小4年松組 高田 寧音さんのコメント

【シナモロールの『エチカ』】

作：朝日文庫編集部（朝日新聞出版）

34ページの正解はひとつだけじゃない。自分のやり方を見つけよう
です。この本に書いた自分のペースで一步步前進しようが
とってもいいところです。ほかにもいっぱいあって自分にも
いいし、できることがいっぱいあっていいなと思いました。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

須坂小4年松組 大澤 ゆ愛さんのコメント

【しっぽをなくしたイルカ】

作：岩貞 るみこ（講談社青い鳥文庫）

しっぽをなくしたイルカを読んで、フジは病気でおびれを4分の3失ってかわいそうだな。と思いました。でもじゅういさんは、フジが泳げるようになるために色々な人と一しょうけんめいどかしてそして、フジもがんばりながらやっと、フジに合う人口おびれが作られて、読んでてわたしもとてもうれしかったです。なのでまた、読みたいと思いました。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

【イランのくらし】

作：渡辺 一夫（ポプラ社）

イランの文化がしっかり書けていてすごいなと思いました。ぼくはイランと日本のハーフです。イランに1さい~4さいまでくらししました。日本でうまれました。日本に来て5年目です。もうイランで住んでいた時のことはもうすっかりわすれています。でもこの本でイランの文化やだいたいとうりょうの名前も書いてありました。ぼくはイランに住んでいたころを思い出しました。イランに住んでいたころを思い出させてくれてありがとうございました。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

須坂小4年松組 倉科 一駕さんのコメント

【サンシャイン水族館のリニューアル大作戦】

作：深光 富士男（佼成出版社）

マンボウは、大分県から二十一時間三十分ではこんできました。そんな長時間をかけてマンボウをはこんでこようと思ったのはマンボウがとてもだいじということだと思います。さらにサンシャイン水族館はクラゲトンネルにもちょうせんしました。世界初のクラゲトンネルにちょうせんしたなんてすごいなと思いました。このようにサンシャイン水族館はすごいことにもちょうせんしてリニューアルしたことがかいてあるのでよんでみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

豊丘小4年 池田 渚姫さんのコメント

【メガネをかけたら】

作：くすのき しげのり（小学館）

このお話は、はじめて、メガネをかけた時のお話です。はじめてのことは、みんな不安です。でも、メガネをかけたから、先生のやさしい心が見えました。みなさんもいろいろな人のやさしい心を見てみてください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

豊丘小4年 羽生田絢大さんのコメント

【モノのはじまりえほん】

作：荒俣 宏（日本図書センター）

昔の事を楽しく知れる本です。たとえばポテトチップスとラムネ(サイダー)は、1853年に作られていたとか色々な物を知れます。あと、いつなにが出来たかなどの年表などもあるのでぜひ見てください。



第7回

すざか子ども読書ちゃんじ

コメントカード紹介!!
2017

須坂小4年松組 小林 りくさんのコメント

【魔の森レストラン】

作：松谷 みよ子（童心社）

一つの本で10人ほどの人がかいているというのがすごいと思いました。一ばんおもしろかったのは、森の悪魔ロピケです。大きな木の中にロピケがたくさんいるのがおもしろいのでぜひ読んでください。



第7回 すざか子ども読書ちゃんじ コメントカード紹介!! 2017

須坂小4年松組 岡田 萌さんのコメント

【いのちをいただく】

作：内田 美智子（講談社）

私はさいごのみいちゃん（牛）をたべてしまう所の家ぞくと孫がない
てみいちゃんをたべている所がかなしい所と思いました。でも
孫がなきながらたべて「おいしいおいしい」といいながらた
べていて私たちもよくたべている牛にく、ぶたにくも牛など
のいのちをいただいて食べてることが分かったので、おにく
がたときはのこさずたべたいです。

